

## 富士通総研フォーラム2012

# 変化する地域、社会における新たな生活価値の創造 ～ 人間の心とデータが支えるこれからの暮らしのあり方～

2012年11月14日  
株式会社富士通総研  
執行役員 金融・地域事業部長  
長堀 泉

- ・ 地域や社会を取巻く環境変化
- ・ 変化に対応する施策
- ・ ステークホルダの事情とギャップ
- ・ 解決に向けた取組み
- ・ 事例のご紹介

本講演では我々個々人の  
「地域との関わり」、「日々の生活」  
から見た価値に着目してお話を進めたい

# 地域や社会を取り巻く環境変化



国際環境の変化

地域経済の深刻化

少子高齢化の進展

環境・エネルギーに  
対する関心の高まり

東日本大震災の発生

大都市部



島嶼部



中小都市部

農山漁村部



「地域とのかかわり」、「日々の生活」への影響

# 「地域とのかかわり」、「日々の生活」への影響



## 国際環境の変化

海外からの観光客の減少、地方都市では工場の海外移転

## 少子高齢化の進展

健康・ヘルスケアニーズの拡大、集落の維持・再生に向けた  
様々な地域の取組み

## 地域経済の深刻化

雇用場の場・機会不足、若者の都心部への移動等による地域の  
活力低下、コミュニティ機能の衰退

## 環境・エネルギーに対する関心の高まり

地域レベル、個々人の生活レベルでの省エネ・創エネに対する  
取組みの活性化、スマートなライフスタイル志向

これらが、

東日本大震災の発生  
により顕著になった

被災地で起こったことではあるが、都市部含めた日本の問題  
が健在化(課題先進国・課題先進地域)

# このような変化に対する国等の施策



## グリーンイノベーション、ライフイノベーション、スマートコミュニティ、環境未来都市構想



(出典)新しい街づくりとしてのスマートコミュニティのイメージ

### 7つの戦略分野と21の国家戦略プロジェクト

グリーン・イノベーション

ライフ・イノベーション

アジア

観光・地域

科学・技術・情報通信

雇用・人材

金融

成長の実現に向け、金融の果たすべき役割を重視し新たに戦略分野に位置づけ

### 新たな需要と雇用の創造

分野	需要創造	雇用創造
環境 (グリーン・イノベーション)	50兆円	140万人
健康 (ライフ・イノベーション)	50兆円	284万人
アジア	12兆円	19万人
観光	11兆円	56万人

(出典)新成長戦略



# これら施策の特徴



グリーンイノベーション、ライフイノベーション、スマートコミュニティ、環境未来都市構想など言葉は外発的だが、

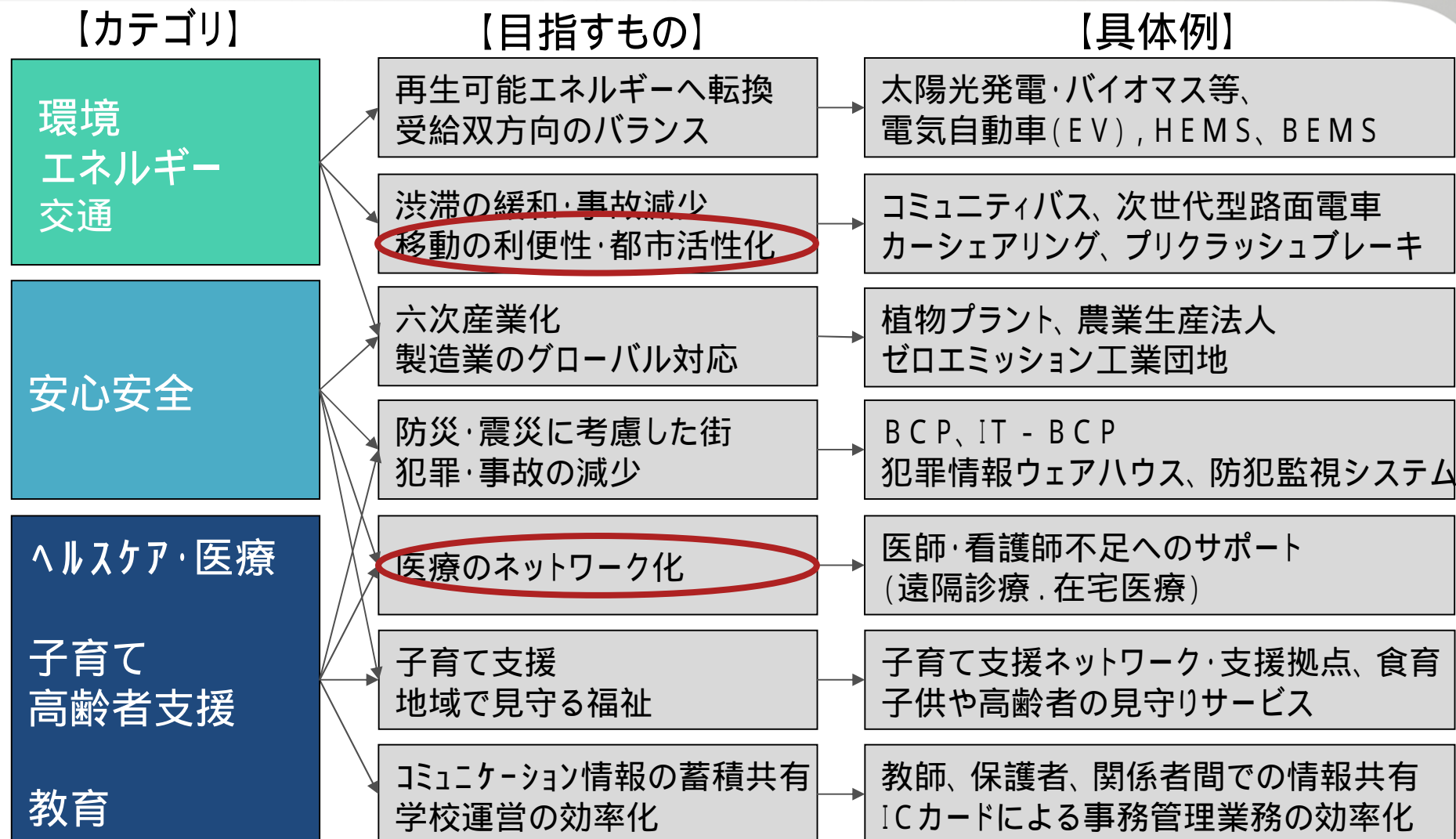
- ・地域を舞台に環境関連技術を武器にした産業戦略の推進
- ・健康寿命の延伸を図るとともに新市場・産業の創出
- ・地域特性等を活かしてスマートなコミュニティ形成

．．．．

地域ごとに、取り組み対象となる構成要素、テーマは千差万別

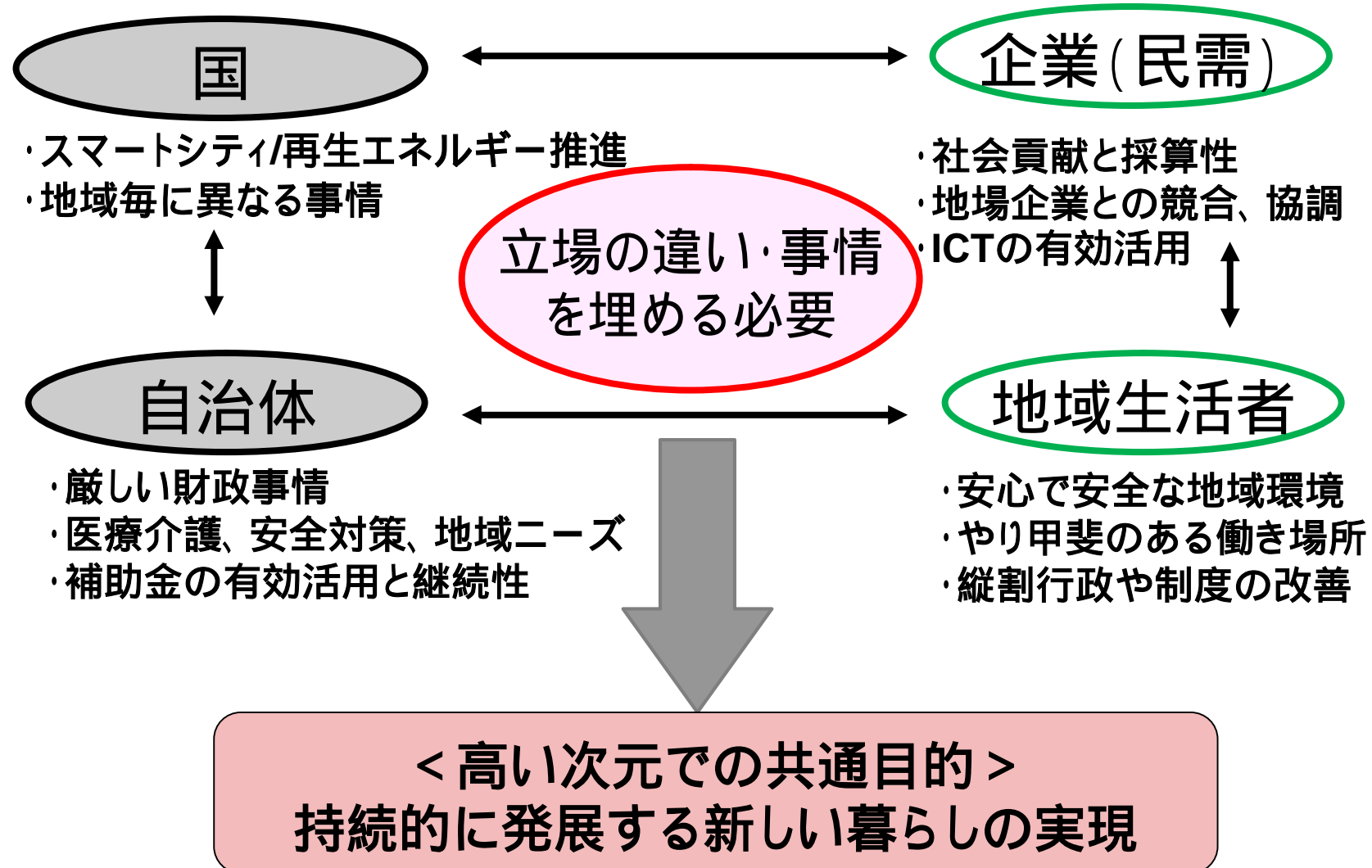


# 地域課題解決に向けた施策カテゴリ



国・自治体・企業など様々なステークホルダーが参画

# ステークホルダの事情とギャップの解決に向けて **FUJITSU**



# 持続的に発展する新しい暮らしのための取組み



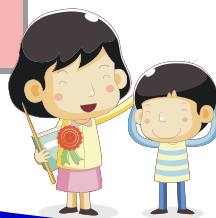
望まれる対応

地域課題・ニーズ



起点

生活課題・ニーズ



段階的に展開

地域特性、ライフスタイルに  
対応した生活価値の追求

具体的(サービス化)

# この取組みの特徴



項目	一般的なビジネス	この取組み
対象	・既存業種等の枠組み	・業際、複合領域
プレーヤ	・基本は顧客と自社	・自治体、あらゆる事業主体
ビジネス	・規模を追求する傾向	・規模と言うよりは、価値訴求
マインド	・収益追求	・投資、社会貢献
時間軸	・短期、または単年度が基本	・中・長期(段階的)
データ利用	・プレーヤに閉じた利用	・複合利用による新たな価値

# 事例のご紹介

# 本日ご紹介する事例



## 事例

## 解決すべき課題

## (情報・データ)ICTの役割

### (1) 薩摩川内

市民生活を支え  
高めるスマートアクセス

エネルギービジョンの策定と  
地域特性、市民課題の両立

交通機関の配車管理や  
シミュレーション  
(携帯・スマートフォン利用)

< 地域生活課題・ニーズ >

ゴールド集落住民の交通環境への不安不満

### (2) 石巻

高齢社会課題解決  
のモデルづくり

在宅医療、介護連携を  
高齢者の立場で解決したい

クラウドによる情報共有  
分析利用

< 地域生活課題・ニーズ >

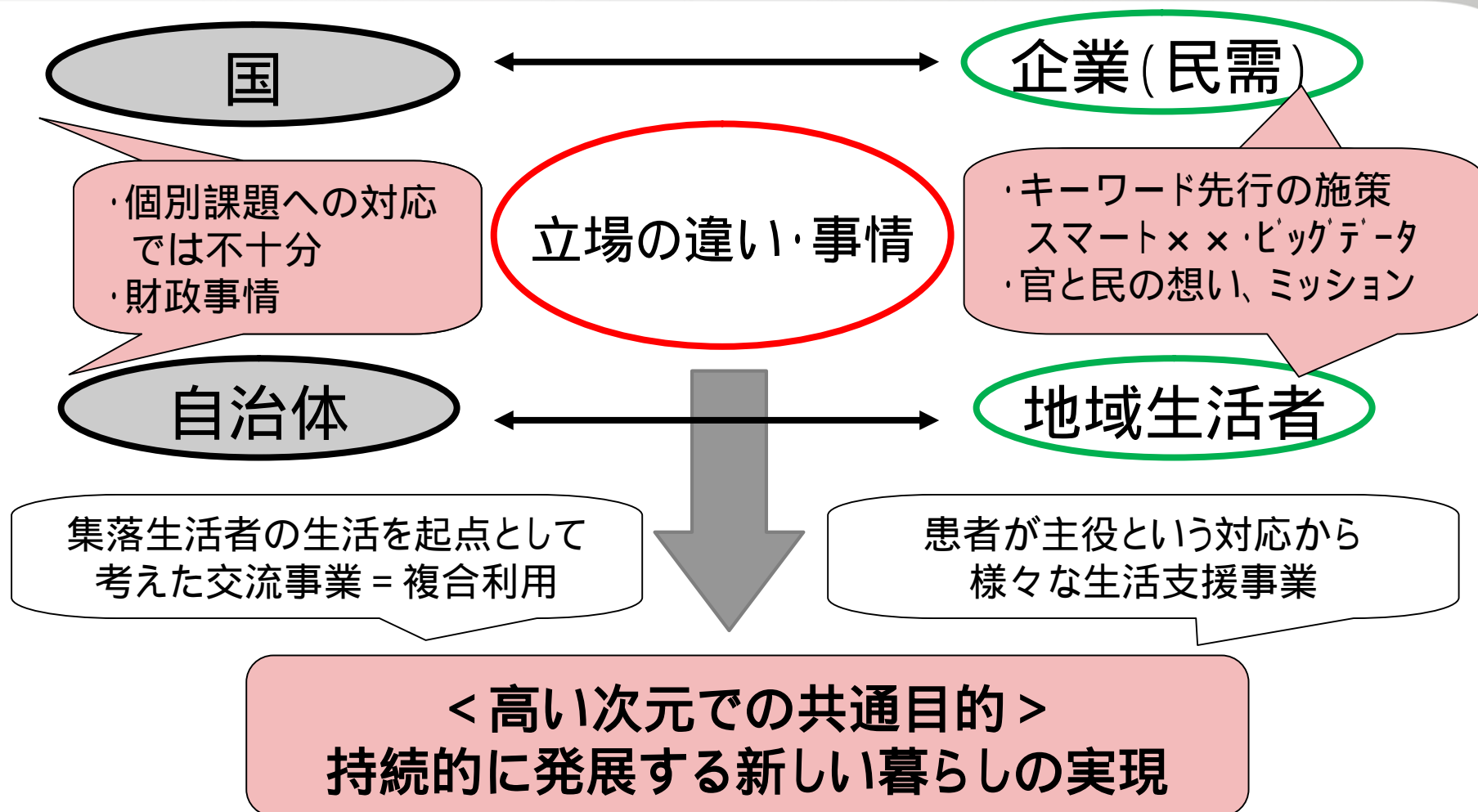
在宅で医療・介護を快適にうけたい

これからの暮らしのあり方に向けて

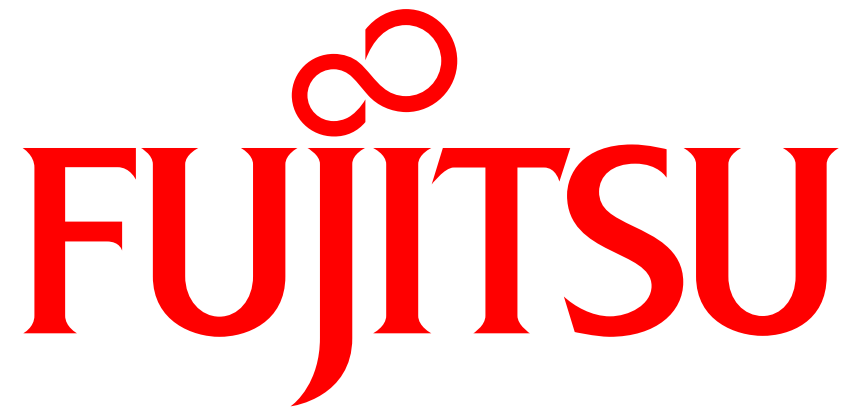


地域での人の生活にしっかりと向き合い、  
把握し、高めていくためのイノベーションを  
生み出していくことであり、その過程で情  
報・データを適切に活用すること

# ステークホルダの事情とギャップの解決に向けて



地域とのかかわり、日々の生活を起点にしたご支援で貢献したい



shaping tomorrow with you